

親子で考えよう地球温暖化 とべ動物園で環境問題を考える学習会

11月7日、県立とべ動物園で地球温暖化を考える環境学習会が行われました。飼育員が「北極の氷が溶けてホッキョクグマの餌場がなくなって絶滅が危惧されている」と話すと、真剣に耳を傾けていました。参加者は「エコバッグを持ち歩く」「電気はこまめに消す」など環境に優しい生活を過ごすことを宣言し、動物との触れ合いを楽しみました。



自然と音楽の調和を楽しむ ツリーハウス de 音楽祭 奥松瀬川

10月24日、奥松瀬川地区のツリーハウスで音楽祭が開催されました。手作りの木工品やパン、採れたての野菜の販売ブースなどが用意された会場にはハーブや津軽三味線の演奏が響きました。主催者の片山慈^{めぐみ}さんは「奥松瀬川に広がる自然の気持ちよさを感じながら、音楽を楽しんでもらえたら嬉しい」と話しました。



川内公民館でわんぱく広場開催 買い物ゲームから持続可能な消費行動を学ぶ

11月6日、川内公民館で小学校4年生から6年生約30人が参加したわんぱく広場が開催され、買い物ゲームを通して食品ロスを抑制するための賢い選択を学びました。ゲームでは、カレーに使う食材を

値段、消費期限、産地、マークなどの観点から模擬購入。子どもたちはグループに分かれて選んだ理由を発表し、「買った食材がごみに出されないように気をつけて生活したい」と感想を伝えていました。

Interview



上林小学校5年 石山 瑠^る惟^いさん(写真左)
 拝志小学校5年 高橋 奏^{かなた}多^たさん(写真右)

“もったいない”をなくそう

食品ロスを減らせる取り組みは沢山あることを知りました。値段だけではなく、産地や消費期限を見て買い物をしたいと思います。



歴史探訪と健康づくりを一緒に 横河原ぶらぶら歴史・ポールウォーク

11月6日、横河原地区周辺の歴史散策を楽しみながら身体づくりに取り組む、横河原ぶらぶら歴史・ポールウォークが開催されました。参加者はポールを使った正しい姿勢で横河原を散策。歴史案内人を務めた八木通隆さん（横河原）は「昔は重信川の渡し船が運航していた。歴史を知り地域に愛着を持ってほしい」と話しました。

私たちが食べる給食ができるまで 北吉井小3年生が給食センター見学

北吉井小学校3年生が学校給食センターを見学しました。施設では一日約3,250食分の給食を作ります。自分たちが入れるほど大きな鍋や顔より大きなじゃもじを見て、給食で使われる食材の産地などを学びました。当日の献立はハンバーグ。子どもたちは残念な声をあげましたが、くぼの泉公園でお弁当を広げて、遠足を楽しみました。



一人一人の思いを込めて 拝志小学校で「人権の花」運動

10月30日、拝志小学校で人権の花運動が行われました。人との関わり合いの中で、協力し支え合う気持ちを育ててもらおうと市人権擁護委員から児童に人権の花が贈呈されました。花を受け取った児童は「みんなで協力して、大切にしたい。花を見ていろんな人に喜んでもらえるよう育てていきたい」と決意を話しました。



功績を表彰

地域福祉の向上に寄与 31人・5団体

11月5日、長年にわたり地域福祉の向上に寄与した功績を称える表彰式が行われました。老人クラブ、民生児童委員や社会福祉施設従事者31人と、地域福祉団体5団体に対し、市長、社会福祉協議会長から賞状が贈られました。受賞者を代表して老人クラブ顧問の丹生谷文平さんが「受賞を機に更なる努力を重ね、これからも東温市民の福祉の増進に寄与していきたい」と謝辞を述べました。授賞された皆さん、おめでとうございます。



◇東温市長表彰受賞者（団体・所属）…寺川健治、丹生谷文平、渡部長利（東温市老人クラブ連合会）▶相原辰次（特別養護老人ホーム重信）▶井上崇（障害者支援施設三恵ホーム）▶内田理恵、森マナミ（介護老人保健施設希望の館）▶奥村則子、清家寧子（高齢者総合福祉施設ガリラヤ荘）▶田中姿代、渡部ふみ（東温市社会福祉協議会）▶松本栄子（指定短期入所生活介護事業所ショートステイ施設重信）◇東温市社会福祉協議会会長表彰受賞者（団体・所属）…小倉眞一郎、花山千津江、山本正仁（川内地区民生児童委員協議会）▶高原幸、野島忠夫、本田加代子、渡部美根加（重信地区民生児童委員協議会）▶岩田豊（ケアハウス重信）▶大西京子、窪田直美（高齢者総合福祉施設ガリラヤ荘）▶楠岡美香（デイサービスセンターあいくる）▶下田優也、谷本恵子、和田和江（東温市社会福祉協議会）▶高石夕貴、高須賀奈々（介護老人保健施設希望の館）▶鷹尾健介（障害者支援施設しげのぶ清流園）▶福永貴宏（居宅介護支援事業所ウェルケア重信）▶脇本静香（障害者支援施設三恵ホーム）▶いきいきサロンねむの木（南方東（板戸・齊院の木））▶東温家族介護の会たん・ぼっぼ（市内全域）▶八反地ふれあい・いきいきサロン（志津川（八反地））▶パピルスサロン（市内全域）▶前松サロン（松瀬川（前松瀬川））※敬称略

森の中に秘密基地をつくろう！ 滑川で野外イベント 三世代で交流

11月7日、滑川地区の楓荘裏側（明河）で野外イベント「秋の森の音楽祭」が開催され、フードブースや工作、豚汁作り体験などが来場者を楽しませました。ステージでは、子どもたちのチアダンスやシニア世代のチアダンスチームがコラボレーションを楽しんだり、観客が音楽に合わせて踊る姿も見られました。



「お試しください、しっとりモチモチの東温石けん」 観光物産センターで高校生が販売実習

東温高校商業科3年生の皆さんが、さくらの湯観光物産センターで販売実習を行いました。販売したのは、遠赤青汁(株)と共同で製造する東温石けん。実演をで販売を促し、訪れた客とのやりとりなどを体験しました。販売した生徒は「東温石けんは無添加。弾力のある泡が特徴で大人から子どもまで安全に利用できる」と紹介しました。

「納税は社会の中での自立」 税の作文コンクール市長表彰 坂本さん

「税金に対してネガティブなイメージを持っていました」。重信中学校3年生坂本夏海さんの考えが変わったのは、テレビで障がいをもつ人が就労して納税する姿を見たとき。いきいきと働き、就労を喜びあう姿を見て以降、税金の使い道を調べ、働く人への感謝の気持ちをもったそうです。そんな気持ちの変容を原稿用紙3枚にまとめました。



災害発生時の避難支援のモデル地区 下林で住民参加の避難訓練 検討活発

災害発生時は住民同士の共助による避難体制が求められます。下林地区では、避難に支援が必要な人に向けて個別計画を作成し、協力して避難行動を支える体制を整えるモデル地区として活動が進んでいます。11月6日、下林集会所で話し合いが行われ、11月28日の防災訓練に向けて県、東温市、市社協と情報共有を行いました。